

Google Workspace (旧G-Suite) からMS365への移行支援

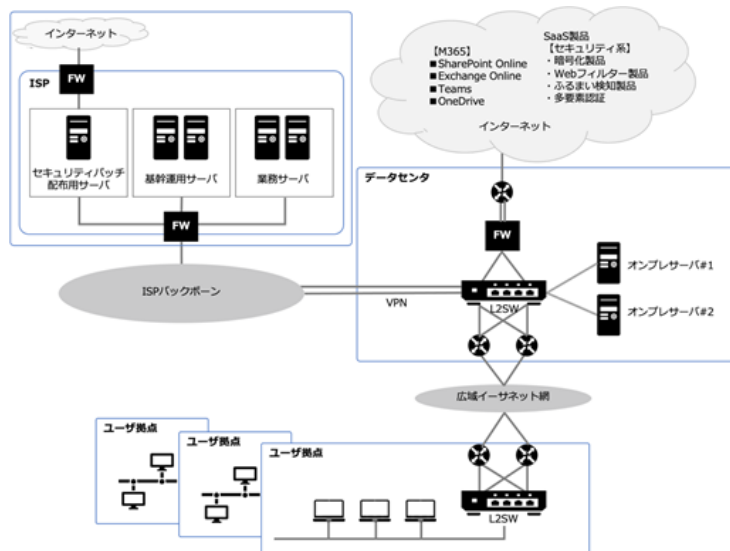
背景

お客様はこれまでGoogle Workspace (旧G-Suite) を使用しておりましたが、セキュリティや低遅延化等の観点からデータの保管場所を日本（もしくは日本の法律が適用される場所）にする方針としたことから、Google Workspaceでは当該方針に沿うことができないと判断し、Microsoft 365へ移行をすることになりました。さらに、システムの老朽化やシステム更改のタイミングも重なったことも移行に踏み切った要因でもありました。弊社は、Google Workspace (旧G-Suite) からMS365への移行経験もあり、これまで多くのシステム構築、運用経験がありましたので、構築から運用までのプロジェクトに参画させていただきました。今回は、当該プロジェクトの運用設計に関する事例をご紹介します。

概要

目的	Google Workspace (旧G-Suite)からMicrosoft 365への移行
作業規模	・利用ユーザー数: 約 100名 ・総サーバー台数: Windowsサーバー 10台、Linuxサーバー 3台
作業ボリューム	20人月
作業内容	・運用設計 ・運用手順書の作成 ・運用テストの実施 ・ユーザ教育

構成図



作業内容

運用ルール の 策定、および運用手順書の作成

Google WorkspaceからMicrosoft 365へ移行後、運用するにあたっての運用ルール、およびシステムの運用手順書を情報システム部門の管理者向けに作成した。

運用ルールの策定に関しては、現行のシステムで同じルールを踏襲することが基本となるため、現行ルールの整理から新たに設定しなければならないものを洗い出し、ルールの策定を行なった。

今回の移行では、Microsoft 365以外に、SaaS型セキュリティ製品の利用や、クラウド型ID管理や多要素認証の利用、新しいデータセンターでのファイルサーバの活用やファイルの暗号化等多種多様なシステムとの連携が必要となっている。

これまでの運用ノウハウを活かし、システム連携を想定した運用ルールの策定（監視ルール、ユーザ管理ルール、アクセス権限管理等）や運用手順書の作成（バックアップ手順、監視、障害復旧等）を行なった。

ユーザ部門向け設定マニュアルの作成

今回の移行により、ユーザ部門で使用するツールも変更が生じる。具体的にはG-MailからOutlook、Google WorkspaceからSharePointとなる。データの移行は当該プロジェクト内で実施するが、例えばOutlookでの設定（メールの振り分け等）は手順書を準備し、ユーザに操作をしてもらうことを想定しているため、それらのツールを使用するための手順書を作成している。さらに、ユーザ教育や勉強会の実施、また、ヘルプデスクの設置も予定している。

弊社は、ヘルプデスクの構築、運営の経験もあることから、きめの細かい支援が可能である。

弊社利用による効果

運用の自動化を想定した運用設計の実施

弊社はお客様の運用業務を請け負うにあたり、業務の可視化や自動化により業務の効率化を図っている。

本プロジェクトにおいても、業務を可視化し、現在の運用を踏襲する点と改善が必要な箇所を明確にし、設計を進めている。

また、お客様から手順書の管理が煩雑になるとの課題が上がっていることもあり、管理用のツールを導入する等を検討している。

構築から運用、サポートまでをトータルサポート

当該プロジェクトへの参画に際し、導入前から製品選定に関する打ち合わせを密に行った。選定に際しては、要件定義を読み込み、より適した製品は何かを調査、検証を実施、使用する製品に関する技術的な知見をお伝えするなど、選定の判断となる支援も行った。

さらに、上記に携わった技術者が構築から運用、ヘルプデスクまでトータルでサポートをすることにより、お客様の負荷が少なく運用の定着化ができています。

作業内容の詳細

設計

1. 基本設計

- プラットフォーム設計EC2構成
- ネットワーク設計Direct Connect構成
- 可用性設計
- セキュリティ設計
- 仮想化設計
- 監視設計
- バックアップ設計
- 電源設計
- 運用設計

環境構築

1. 統合認証機能

- Active Directory Domain Service

2. 更新プログラム一元化機能

- Windows Server Update Services

3. 共有ファイルサーバー機能

4. メール機能

- Microsoft Exchange Server 2010

5. メール中継機能

- Sendmail

6. システムバックアップ機能

- Symantec Backup Exec

7. 資産管理・ライセン管理機能

- LanScope

8. 仮想化機能

- Microsoft Hyper-V

9. ウイルス対策機能

- サーバー用ウイルス対策
- クライアント用ウイルス対策

10. ログ収集機能

11. システム監視機能

- Zabbix

12. 電源管理機能

環境移行対象

1. 統合認証機能

2. 共有ファイルサーバー機能

3. メール機能

4. その他機能

納品ドキュメント

- 基本設計書(全サーバー・機能)
- 詳細設計書(全サーバー・機能)
- 動作確認項目表兼結果報告書
- 運用手順書